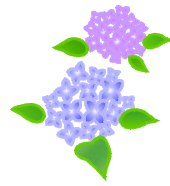




学校だより



6月号

藤枝中央小学校
令和5年6月1日



道徳の授業

校長 飯塚 稔文

あじさいの花が色づき始め、あっという間に季節は梅雨に移り変わりました。

先日、6年3組の授業を職員全員で参観しました。道徳の授業です。本校では教員の授業研修を道徳の授業を中心に行っており、年間を通して互いに授業を見合いながら教師の発問は適切であったか、また、ねらいに沿った授業になっていたかなどを話し合い、授業の質を高めようと努めています。

今回の授業は「相互理解」について考えるものでした。言い方がきつい真紀について、本当のことを言うと友だちが減ってしまうと考える私。一方で、絵里子は丁寧に言い聞かせるように本当のことを言った結果、真紀が反省したという話から、広い心で自分と異なる意見や立場を尊重することの大切さを考える授業でした。

道徳の授業が他の教科と少し違うところは、授業で考えたり気づいたりしたことが、すぐに行動に現れることを期待しているわけではないということです。例えば、明日から人に優しくしようとか、明日から係の仕事を責任を持ってしっかりやろう、等といった決意表明を期待するものではなく、人に優しくするためには大事なことは何だろうか、あるいは、責任を持つとはどういうことだろうか、といったような、道徳的価値そのものについて考えてたり議論したりすることを通して、道徳的に行動する力を育てています。年間35時間（1年生は34時間）の授業を地道に丁寧にを行うことで、あたかも水が染み込むのと同じように道徳的価値が子どもたちの心に染み込んでいくことを期待しています。

本校がこのような道徳の授業を大事にしていることで、中央小学校の子どもたちの心が育ってきているという手応えを感じています。その最たるものが、本校に根付いている「あたりまえの文化」です。スリッパ、あいさつ、黙動掃除など、あたりまえのことがあたりまえにできる文化は、実は中央小学校が道徳の授業を大事にし、全職員で丁寧に取り組んでいるという土台があるからであると感じています。そして、その「あたりまえ」を大事にすることが、知らず知らずのうちに本校の子どもたちの人間形成によい影響を与えているのではないかと感じています。

来る6月23日（金）には、朝活動の時間を使って「小さな道徳」（15分間の道徳ミニ授業）を行います。これは藤枝中央小学校独自の取組で、ここ数年継続して行っているものです。今回は特別に先生をシャッフルして授業を行います。どのクラスにどの先生が行くか子どもたちには秘密です。（私もどこかのクラスに行きます。）子どもたちもわくわくすると思いますが、先生たちもとても楽しみにしています。どんな授業であったか、是非ご家庭でも話題にさせていただきたいと思います。



6月の行事予定

1	木	歯科検診① 13:30
2	金	
4	日	市P連代表者連絡会
5	月	チャレンジステージスタート 委員会活動③
6	火	歯科検診② 13:30
7	水	PTA運営委員会
8	木	文化の宝箱和楽器(4年) 代表委員会②
12	月	PTAあいさつ運動 教育相談日② 読書旬間(~23日) 教育振興会
14	水	移動図書館
15	木	内科検診① 13:30 ラ・ブック会
16	金	読み聞かせ(低)
19	月	読み聞かせ(高) ふれあいタイム① 健全育成連絡会
20	火	内科検診② 13:30 マイジョブ講座(6年)
21	水	小さな道徳 実施日
22	木	眼科検診 13:30
26	月	にこにこあいさつ運動③ ふれあいタイム② 家庭教育学級 開講式
29	木	ペア活動②
30	金	交通安全リーダーと語る会 子どもの安全を考える推進会議

地域とつながる

2年生のえがお…



みなさんご存じの
「まるか 村松商店」
生活科の勉強で
見学させていただきました。



こどもたちの視線の
先は、
焼き立ての大判焼
き。
きれいな焼き色、
さすが、職人さん。

おいしい顔…は、笑顔。
おいしく作る工夫はなんだろう。
今度は、おうちの人と来たいなあ。



地域の勉強は、1年生から6年生まで行い、さらに、
中学校の3年間も学んでいきます。

これを「ふるさと学習」と呼んでいます。

藤枝中学校区の小中一貫教育のキャッチフレーズ

「はばたけ！ふるさとの誇りを担う子どもたち」

ここに向かっていきます。

今後とも、よろしくお願いいたします。